

令和4年10月11日

千葉市長 神谷 俊一 様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
会長 小野寺 浩一

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

令和4年5月18日付け4千市総第59号で諮問のありました標記の件について、別紙の市民・文化部会からの報告のとおり答申します。



令和4年9月16日

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会

会長 小野寺 浩一 様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会

市民・文化部会

部会長 吉田 恵美

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（報告）

令和4年5月18日付け4千市総第59号で、千葉市長から諮問のあった標記の件について、本部会において審議した結果、下記のとおり議決したので報告します。

記

1 指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価（令和3年度分）について

（議決日 令和4年7月26日）

（1）千葉市民会館及び千葉市文化センター

ア 市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

（ア）利用者アンケートに対する回答の明示について検討されたい。

（イ）利用者アンケートで無回答が多い項目について、利用していないなどの項目を分けるなどして、分析できるよう検討されたい。

（ウ）指定管理者の財務状況については、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務諸表は良好であり、特段の問題は見られないことから、倒産、撤退のリスクはないと判断される。ただし、指定管理者としては黒字を計上しているものの、指定管理の部分については、赤字収支が継続しているため、注視が必要である。

（2）千葉市文化ホール等

ア 千葉市若葉文化ホール及び千葉市美浜文化ホール

（ア）市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

（イ）管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

a 引き続き、利用者にコロナ禍におけるホールの使用基準を明示することに取

り組まれたい。

- b 子どもが学校では学べない内容の企画があり、評価できる。
- c 熱中症等対策として、冷蔵庫の導入等対応方法について検討されたい。
- d 舞台スタッフの方のサポート体制や、学校単位での利用が多いことは地域貢献という観点からも評価できる。
- e 大型車両が乗り入れる場合には、事前に連絡をもらう、乗り降りの際にスタッフが立ち会う等、安全対策を検討されたい。
- f 指定管理者の財務状況については、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、特段の問題はみられないことから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。

#### イ 千葉市若葉区千城台コミュニティセンター

##### (ア) 市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。なお、指定管理者の自己評価に対して、市による評価が低い傾向にあるものの、「評価の目安」による定量的な評価であることを踏まえて、市の評価は妥当であるとする。

##### (イ) 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

- a 地域のことが分かる企画について評価できる。
- b 市内のコミュニティセンターとの協力体制をより強化するよう努められたい。
- c ボランティアとの協力はとても良い取組みであることから、周知や、他センター等との情報共有に努められたい。
- d 企画等において、ちばFUNクラブとの連携や、小中学校への周知に努められたい。
- e Wi-Fi貸出しのチラシについて誤解のないよう表現を検討されたい。
- f 年齢層が高い利用者の方が多いことから、若い世代へのアプローチを検討されたい。
- g 指定管理者の財務状況については、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、特段の問題はみられないことから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。

#### (3) 千葉市美術館及び千葉市民ギャラリー・いなげ

##### ア 市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

##### イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

- (ア) アンケートの自由記述欄について分析に努められたい。
- (イ) 作品の撮影可にするなど、参加者を通じた情報発信等を検討されたい。
- (ウ) 学校等の鑑賞教育での、借上バスによる送迎について評価できる。

- (エ) 企画力のある美術館であることから、大型な企画をしていく場合には、巡回展にするなど、他の美術館を巻き込むよう検討されたい。
- (オ) 指定管理者の財務状況については、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、特段の問題はみられないことから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。